

平成25年度 長町中学校避難訓練

1 第1回避難訓練

- (1) 日時 4月18日（木）6校時
- (2) 場所 校舎から二次避難場所（鹿野公園）へ避難
- (3) 想定 授業時間に震度6強の地震発生
電源喪失
- (4) ねらい 避難経路の確認。避難方法の手順の確認を大きな目的とし、自他の生命を尊重して安全に行動し助け合う姿勢を養う。



約850名の生徒と教師が迅速かつ冷静に避難。横断歩道や信号においても、誘導に従って速やかに整然と移動することができた。

- (5) 評価 事前に指導を受けた非難経路から、素早く避難を開始。鹿野公園までの経路において、信号や狭い道などがあったが、大きなトラブルもなく約14分で避難を完了することができた。

2 集団下校訓練

- (1) 日時 6月21日（金）6校時
- (2) 場所 晴天時・・・校庭，雨天時・・・体育館，及び各地区。
- (3) 想定 授業時間に震度5強以上の地震発生。又は，不審者等の出没。
- (4) ねらい ① 有事〔地震・不審者・等〕の際，生徒を安全に下校させる手だてとする。
② 生徒が同じ地区の生徒の顔を覚え，また，小集団としての仲間意識を高め，共助の関係を築かせる。

集団下校をする際，同じ地区内においても初めて顔を合わせる生徒達もいた。地区に登録している生徒同士が，仲間意識を高めることができた。





地区によっては、坂道などがあり、冬の季節など、安全に生徒を引率できるか、不安な道もあることなど生徒と共に確認できた。

- (5) 評価 地区ごとに集まるのが初めてであったこともあったので、自分の地区を把握していない生徒。また、下校すべき地区を把握していない生徒がいること。また、自分の地区の拠点地（自宅に到着し異常があった場合報告する場所）を知る事により、災害時の対応として、生徒を安心させることにつながった。

3 第2回避難訓練

- (1) 日時 11月11日（木）6校時
(2) 場所 校舎から校庭へ避難。
(3) 想定 地震及び火災想定。休み時間中の発生を想定する。
ア) 災害発生（地震）
イ) 一次避難（様々な場所で、自分の安全を確保）
ウ) 二次災害発生（火災）
エ) 避難行動開始
(4) ねらい 学校における火災や自然災害、その他の非常事態発生時における事故を未然に防止するため、避難及び防災対策に万全を期すとともに、職員並びに生徒の意識の向上をはかる。



生徒達には、訓練があることを伏せて訓練を行った。また、避難経路も校舎4カ所中2カ所の階段を封鎖したが、大きなトラブルもなく、生徒は整然と校庭に避難した。

- (5) 評価 実際の災害時に近い状況下での訓練を行えたことが、一番の成果である。階段での誘導。放送の聞き取り。本部の場所。検索の方法など様々な課題があることに気づけた。また、実際の災害時に備え、一人一人の意識を高めることができた。